

## 第 63 回温泉保護・管理研修会開催報告

第 63 回温泉保護・管理研修会を 2024 年 11 月 18 日（月）～19 日（火）、北とぴあ（東京都北区）つつじホールにて開催しました。

研修会の内容は、温泉行政、温泉科学、温泉観光学、温泉医学、温泉化学、温泉工学、温泉衛生学、温泉資源、といった温泉に関する様々な分野をテーマに講演がありました。会場の参加者は、テキストを手に熱心に受講し、質疑応答では活発な意見交換が行われました（写真 1～2）。

研修会では、講演に加えて温泉に関係する業者による展示会が開催されました。流体工業株式会社、富士化工株式会社、NPO 入浴施設衛生管理推進協議会、協立エアテック株式会社と温泉関係の 4 団体より出展いただきました。展示見学会の時間では、参加者が温泉の現場で目にするもののある機材や部材の説明を受けたり、最新技術の情報収集をしたりといった充実した時間となったと思います。（写真 3～4）。今年の研修会は、アフターコロナといわれるようになってから 2 回目の開催となりました。前回の第 62 回に比べて参加者は減少傾向にありました。主催者側として、宣伝アピールが不足していたのかと反省するところでもあります。

温泉地では、インバウンドの需要が増加し観光客が戻り、各地に賑わいがという報道もあります。その一方で、コロナ禍の影響や自然災害の影響は甚大で、今も続く温泉業界の課題でもあるように感じます。

しかし、温泉がなければ温泉地ではなくなってしまう。温泉は日々変動しながら湧出しているものが多いです。日頃から気にかけて、温泉資源を保護しながら管理することで持続的な利用が実現できます。温泉地における温泉管理技術は、経験と実績の賜物ですが、それらの大切な知識や技術を受け継ぐ人材育成も課題となっています。一方で、温泉の状態を知る方法も多種多様になってきています。まず、温泉に関する事で、「自分たちでできること」から始めてみることは大切で、自分たちの温泉地に合う方法を検討し導入できれば、効果的な温泉管理へとつながるのではないのでしょうか。

この研修会が「何かを始めてみる」、「始めようとする」きっかけとなれば幸いです。参加者の皆様には、あらためて御礼申し上げます。

来年の第 64 回温泉保護・管理研修会は、2025 年 10 月 28 日（火）～29 日（水）、北とぴあ（東京都北区）つつじホールにて予定しています。今回参加された皆様、周りの関係者皆様お誘いあわせの上、ご参加を心よりお待ちしております。よろしく願い申し上げます。

（第 2 部主任 高橋孝行）



写真 1 会場の様子 (1)



写真 2 会場の様子 (2)



写真 3 展示会の様子 (1)



写真 4 展示会の様子 (2)